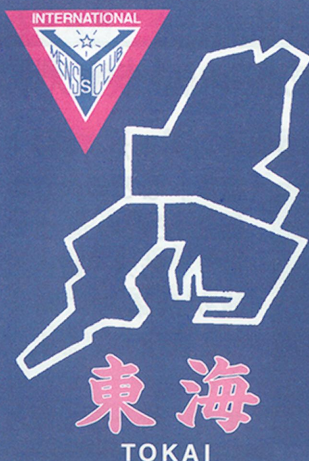




Dream

2016 年 5 月号
Vol.48-11 2016.5.1

Bulletin

会長主題 5年後・10年後のYMCA・ワイズの活動を考えよう!

国際会長主題 「信念のあるミッション」

Wichiam Boonmapajorn (タイ)

アジア地域会長主題 「愛をもって奉仕しよう」

Edward K. W. Ong (シンガポール)

西日本区理事主題 「あなたならできる! きっとできる」

遠藤 通寛 (大阪 泉北)

中部部長主題 「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」

荒川 恭次 (名古屋グランパス)

クラブ標語 「限りなき熱情を奉仕に」

今月の聖句

あなたがたのうちだれが、心配したからといって、自分のいのちを少しでも延ばすことができますか。なぜ着物のことで心配するのですか。野のゆりがどうして育つのか、よくわきまなさい。働きもせず、紡ぎもしません。しかし、わたしはあなたがたに言います。栄華を極めたソロモンでさえ、このような花の一つほどにも着飾ってはいませんでした。きょうあっても、あすは炉に投げ込まれる野の草さえ、神はこれほどに装ってくださるのだから、ましてあなたがたに、よくしてくださらないわけがありません。信仰の薄い人たち。そういうわけだから、何を食べるか、何を飲むか、何を着るか、などと言って心配するのはやめなさい。

マタイの福音書 6 章 27 節～31 節

強調月間 LT(Leadership Training)

5 月例会ご案内

◎5 月第 1 例会

日時：5 月 12 日 (木) 18:45～20:45

会場：ラ・スース ANN

Tel.052-950-0280

担当：浅野猛雄君

開会宣言・点鐘

山田英次会長

ワイズソング

5 つの信条

山村喜久君

報告

食前の感謝

松本 勝君

— 会 食 —

卓話：「家族葬・そして笑顔」

講師：植木孝次氏

(有)やすらぎ代表取締役

閉会宣言・点鐘

山田英次会長

◎5 月第 2 例会

日時：5 月 19 日 (木) 19:00～

会場：名古屋 YMCA

◎御殿場クラブ 30 周年記念例会

日程：5 月 29 日 (日)

会場：東山荘

* 前日土曜日出発一泊の予定

◎第 19 回西日本区大会

日程：2016 年 6 月 25 日 (土)・26 日 (日)

メイン会場：大阪・松下 IMP ホール

懇親会会場：ホテルニューオオタニ大阪

◎第 49 回クラブ総会 (裸で語り合う会)

日時：2016 年 7 月 9 日 (土)

14:00～17:00

会場：名古屋 YMCA 会館 5 階

* 終了後「いごこ家」で懇親会

◎国際協力募金週間

5 月 30 日 (月)～6 月 4 日 (土)

6 月 5 日 (日) に街頭募金を予定

4 月報告 (4 月 21 日現在)

在籍者：正会員 18 名 広義会員 1 名 出席者：17 名 出席率：94.4%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持とう、義務はすべての権利に伴う。

「名古屋城天守閣木造復元、そして木造都市へ」

川地正数氏

＜川地建築設計室主宰＞

4月第1例会 4月14日（木）ラ・スース ANN



名古屋城はやはり名古屋のシンボル。戦災で焼失後鉄筋コンクリート造りで再建されたものの、

やはりコンクリートの耐久性にも限界がある。そこで改築するなら、ぜひ焼失前の木造でと声があがった。詳細な図面も残されている天守閣を木造で復元し、その文化的な価値を後世に伝えるに意義は大きいと、名古屋市長も賛成。市民の公聴会や設計コンペも行われ、竹中工務店による建築案が採用されるなど、実現に向けた話は着実に進んでいる。

こうした中で、建築家として古くから木材という資材を愛し、木造建築による伝統的な文化を伝えようと市民活動を続けているのが建築家の川地さんだ。元大手ゼネコンの設計部長を務め、現在はフリーの建築家として大学でも建築士の卵に建築学を教えている。

川地さんの資料を映像で見ながら、木材と木造建築の歴史、木材の文化を語ってもらった。「モノづくりの名古屋」と言われるそもそもの理由は、後背地にある木曽ヒノキなど優れた木材を利用できた名古屋で利用技術が形づくられたからだ。それは江戸時代から発展し、室内建具、からくり人形、織物機械、時計、合板、そして現代の自動車産業へと繋がっていった。木材の利用が現在の技術と利便性の高い文化的な生活のルーツであり、それを成し遂げたのはこの地に住んだ先人である。



木材は「古くて新しい素材」として再び注目されている。大型の木造建築物を造ることにより、その木材に蓄積された

炭素（CO₂）を固定し、都会に森を造ることに繋が

るなど、地球環境を良くするためにも木材の利用は欠かせなくなっている。

また、長く木材利用の壁になってきた「燃える、腐る」などの欠点は、加工技術の進展により、防火・耐火性能が飛躍的に高まり、利用の幅を広げている。

また、新たな生産技



術により、CLTという木造10階建て以上の建築が可能となる資材まで欧米で開発されている。何より、木材の持つ自然の温かみは、人間の五感を通じ、心を和ませてくれる。

川地氏は天守閣だけでなく、二の丸、三の丸にも木造空間を広げようと提唱し、先日はそれらの提案をまとめて約一カ月にわたるパネル展示会を中区の「堀川ギャラリー」で開いた。河村市長をはじめ、名古屋市の関係者や大勢の市民が訪れたという。

川地氏が作成した動画による名古屋城天守閣の室内の空間を見て、木造天守閣の力強さとやさしさを十分感じる事ができた。木材に親しみを持つ者にとって興味が尽きないお話しだった。

追記：今回の卓話を契機に川地氏がその昔彦根シャトークラブのチャーターメンバーであったことを知り、縁の深さを思い知ることができた。

（橋爪良和・記）

ゲスト出席は太田全哉さんが2回目、中津川市の古民家を所有し木造建築に関心の深い猿渡さんが

（代官町在住、長谷川君の親友）久々の出席、次期中部部長



の川口恵さん（名古屋クラブ）も卓話のテーマに興味をもち出席、まだ公式訪問ではありませんが次年度はぜひ度々おいで下さい。

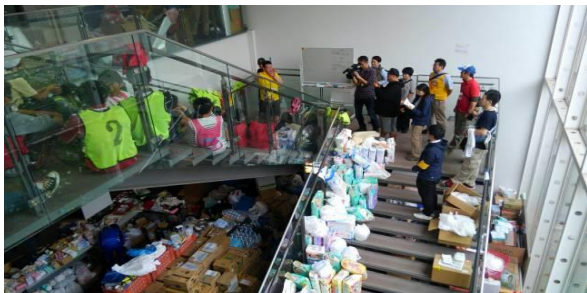


熊本大震災 鈴木一弘君支援活動に熊本へ

4月14日、第1例会後帰宅すると熊本地方の大地震のニュース、さらに16日未明震度7のほか大きな余震が度々起きて、日本YMCA同盟、西日本区からの配信で熊本Y、熊本各ワイズの大きな被害を知った。名古屋YMCAの要請で鈴木一弘君がスタッフの牧さんと22日から約1週間熊本YMCAの支援活動に応援に行くことになった。

また、鈴木孝幸君「矢場とん」はカンボジアで学校建設のボランティアをしているが、新潟中越地震や東日本大震災の際も炊き出しに現地に行った。今回の熊本地震にも素早い行動で25・26日にキッチンカーに2000食の味噌カツと救援物資を積んで「毎年、デパートの催事で熊本のYやワイズに協力していただいている恩返しです」と17時間かけて向かった。

鈴木一弘君は5月7・8日は九州地区の学生YMCAのメンバーと阿蘇YMCAキャンプ場に入り、周辺の片付けを行う予定。



わくわくワーク隊（小中高生のボランティアグループ）や本部のミーティング
飲み物提供ブース・左の中学生は通いでYMCA会員のおとうさんとボランティア活動をしていた。

「益城町避難所支援報告」 鈴木一弘

4月22日（金）夕刻に熊本中央YMCAで名古屋から派遣された牧さんと川村さん（元ウエルネスス

タッフ）と合流、翌23日（土）から26日（水）まで益城町総合運動公園内の避難所（約1200名が避難中）で物資の仕分け、配布、廃棄物の処理等のワークをしました。

この避難所では日本赤十字、ワールド・ビジョンなどの団体、地元や他府県からのボランティア、そして避難者の方々と協力しながら「YMCAならではのきめ細やかな」運営がなされています。そこにはキャンプ、ウエルネス、子ども、高齢者事業など現在のYMCAが持つ多様性とノウハウが活かされていることを感じました。

自らが被災者でありながら献身的に寄り添う熊本Yのスタッフ、車中泊で朝から夜まで動く全国から派遣されたYスタッフ。避難所支援は長期戦です。これからも自分たちの出来ることを考えていきたいと思っています。

春の根の上まつり 4月29日（金・祝）

春の根の上まつりは恒例の29日に開催されたがそれに先立ち10日と24日に山村委員長と浅野（猛）君、八木君、OBの杉山さん、山村君の友人3名で根の上キャンプ場の様子の確認と清掃に行ってきた。10日にはまだツツジや桜は山麓に咲いていたが24日には根の上高原はミツバツツジが見事に咲いていた。キャンプ場のカタクリの花もピンクの花弁が綺麗に、可憐に咲いていた。



29日当日は好天に恵まれ、爽やかな空気の中坂口料理長（グランパスクラブ）の趣向を凝らした料理（山菜の天ぷらも）や秋重元担当主事手作りのサラダ、遠藤ファミリーはじめ33名の参加で楽しい一日でした。



今年リーダーを卒業したフレッシュマン、遠路白馬からの長谷川元主事（ドリちゃん）など新しい顔ぶれも。

参加費の一部を熊本YMCA支援の募金に捧げた。

お誕生日おめでとうございます

メ ン 5月 6日 山田英次君
 5月 8日 柴田洋治郎君
 5月12日 浅野猛雄君
 5月14日 池野輝昭君
 5月15日 大島孝三郎君
 5月25日 鈴木孝幸君
 5月28日 松本 勝君
 メネット 5月 3日 野村靖子さん

結婚記念日おめでとうございます

5月 1日 橋爪良和君・圭子さんご夫妻
 5月 5日 服部敏久君・正子さんご夫妻

今月の西日本区強調月間**LT (Leadership Training)**

「リーダーシップなくしてリーダーに非ず！クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。そんな機会を有意義に捉える事が、スキルアップであり、ワイズダム拡大の礎です。楽しみましょう！」

西日本区ワイズリーダーシップ開発委員長
 船木順司君（京都トップスクラブ）

4月第2例会報告 21日（木）19：00～21：00

名古屋 YMCA 会議室 出席 11 名

- ①5月第1例会：5月12日（木）18：45～
 会場ラ・スース ANN 担当：浅野猛雄君
 卓話「家族葬・そして笑顔」
 講師：植木孝次氏（株やすらぎ代表取締役）
- ②今後の予定：
 春の根の上まつり：4月29日（金・祝）
 5月第2例会：5月19日（木）YMCA
 御殿場クラブ30周年記念例会：5月29日（日）
 東山荘 前日28日（土）14時頃出発
- ③クラブ創立50周年記念例会 2017年5月21日
 （日）が記念日だが、14日（日）出雲殿を予約した。実行委員会：委員：松本・鈴木孝・柴田・橋爪・八木・浅野猛
- ④第49回クラブ総会（裸で語り合う会）
 日程：2016年7月9日（土）午後14時～夜
 会場：YMCA5F・「いごこ家」
- ⑤YMCA 本館では4月から学童保育（アフタースクール・FUN!）を開設した。絵本、図鑑、ゲー

ムなどの寄贈をお願いします。

- ⑥第19回西日本区大会 現在の登録は大島・鈴木孝・柴田・橋爪・長谷川・八木・山田
- ⑦次期クラブ役員を浅野猛雄次期会長から提案
 原案どおり承認
- ⑧熊本地震災害への対応：鈴木一弘君が本日より現地向かい支援活動をするのでクラブより活動支援金を支出する。
- ⑨国際協力募金週間：5/30～6/4 街頭募金は6月5日（日）詳細は次月例会にて。
- ⑩野村秋博君を出席義務をフリーにし功労会員に推挙し区理事に報告する

- ◎例会・行事の出席者 4月出席率 17/17 100%
- 4月2日：神沢 YMCA コンサート 大島・柴田・橋爪・八木・柴田メネット
- 4月10日：根の上ワーク 浅野猛・八木・山村（杉山・今枝・八窪・松田）
- 4月14日：第1例会 浅野猛・浅野麻・池野・遠藤・大島・柴田・鈴木一・鈴木孝・橋爪・長谷川・服部・深川・松本・八木・山田・鷲尾 メークアップ山村 メネット：松本 ゲスト：太田さん・猿渡さん・川口さん
- 4月21日：第2例会
 浅野猛・浅野麻・遠藤・大島・柴田・橋爪・長谷川・松本・八木・山田・山村
- 4月24日根の上ワーク八木・山村（今枝・杉山）
- 4月29日：根の上まつり 浅野猛・池野・遠藤 F (9)・柴田・橋爪・八木・山田

◆2015～2016年度クラブ役員

会 長：山田英次 副会長：遠藤彰一 書記：八木武志 直前会長：松本 勝 一般会計：浅野猛雄 特別会計：橋爪良和 会計監査：（直前会長）
 連絡主事：浅野麻琴 メール委員：八木武志
 YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・鈴木一弘・大島孝三郎 EMC：服部敏久・山田英次
 地域奉仕・環境：野村秋博・池野輝昭
 国際・交流：松本 勝・鈴木孝幸・橋爪良和
 ブリテン編集：長谷川和宏（コーディネーター）・深川 直・八木武志・浅野猛雄
 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・八木武志
 メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区委員・中部役員
 区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 中部 EMC200
 推進チーム委員：山田英次・山村喜久